

知っていますか？ ドメスティックバイオレンス（DV）

平成23年7月11日付、内閣府の発表によると、平成22年度における配偶者暴力支援センターに寄せられた相談件数は7万7千件を超え、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」が施行されて以降、2倍以上に増加するなど、その被害の深刻さが明らかになっています。

一方で、内閣府の調査（平成20年度）によると、配偶者からの暴力について相談できる窓口を知っている人は男女とも約3割に過ぎません。また、配偶者から何らかの被害を受けたことがある人のうちどこ（だれ）にも相談しなかった人は約6割に上っています。

潜在化しやすいDVを未然に防ぐためには、若い時期に学ぶことが有効と言われていることから、市では、市内にある高校に出向き、外部講師による予防学習会を平成21年度から3年間実施し、約1千700名に受講していただきました。

DVとは、直訳すると「家庭内暴力」をさします。現在では、夫婦間やパートナー間で振るわれる暴力のことであり、犯罪行為でもある重大な人権侵害です。

DVの種類は、大きく分けると次のとおりです。



予防学習会の様子

①殴る、蹴る、熱湯をかけるなどの**身体的暴力**

②大声で怒鳴る、一方的に叱るなどの**言葉の暴力**

③生活費を渡さない、お金を取り上げるなどの**経済的暴力**

④同意のない妊娠、中絶を強要するなどの**性的暴力**

いずれもパートナーを思いどおりにしようとする行為です。

パートナーの行動に不安を感じた時は、一人で悩まないで、相談してください。市では、男女共同参画相談室を開設しています。

電話 0229（24）3950

まずは、お電話下さい。

リ

し

ー

コ

ラ

ム

安心な食を次世代へ

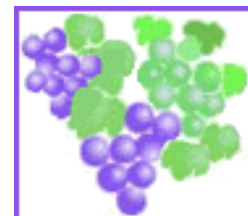
市民参画の リレーコラム

今年は、地震や台風など自然災害の多い年です。当クラブは発足して30周年の節目を迎えますが、感慨深い年となってしまいました。私たちは復興に向け、ともに手を携え強い意志を持ち、乗り越えなければならないと思います。

さて、私たちは、農村環境改善センターを拠点に、味噌・こんにゃく・焼肉のたれなどの農産加工品を仲間と一緒に製造・販売しております。また、広報「おおさき」を通じ、市民の皆さんを対象に開放講座を年3回開催しております。地元の安全な食材を使って、安全安心な農産加工品作り（梅干や味噌など）や「大崎の雑煮」作りなど郷土料理を次世代へ伝えて行きたいと思っていますので、是非、参加をお願いします。

最後になりますが、「農業の分野から男女共同参画社会を作っていこう！」「多様な人材を掘り起こしながら共に拓こう明日の農業」「男が変われば社会が変わる 女が変われば地域が変わる」これらの言葉を私自身も忘れないようにしています。私たちも地域を変えられるよう頑張って活動しようと日々研鑽に励んでいます。よろしくお願いします。

大崎市古川農産加工クラブ連絡協議会 会長 福原千恵子 さん



「リレーコラム」へは、市民参画による寄稿を頂いております。次号（H23.12.1 発行予定）では、「古川地域の農村生活研究グループ連絡協議会」の掲載を予定しています。



～DVを防止するために～



第 17 号を担当する編集委員で、話し合いました。

家庭では・・・

共働き世帯では、子育てや家事を分担しなければなりません。お互いに何をどこまで、こなせば満足か？それは、家庭により事情が変わってきます。

「分担」といって押しつけ合うのではなく、思いやる心で助け合うことが大切だと思うのですが…。もちろん、感謝の気持ちをきちんと伝えましょう。

不便な生活も・・・

震災により、多くの家庭で避難生活を長く強いられました。以前は、一緒に暮らしていても生活時間の相違から、家族であっても食事や会話を楽しむ時間をあまり持つことができませんでした。

しかし、家族全員が長い時間を共有することで、家族の頼もしさや絆を感じることができました。

夫婦やパートナーは・・・

生活を長く共にすると、以心伝心というか会話が少なくなります。

しかし、心身の状態によっては、何気ない一言で不安が募り、傷ついてしまうことがあります。

「おーい これ！」じゃ真意は、伝わりません。思いやりや感謝を込めた一言が大切だと思います。

NO！暴力・・・

一旦、機嫌が悪くなると無口になり、やつあたりや暴力に訴えてしまうことがあります。けれど、後悔の念やわだかまりが募るばかりです。

お互いの権利ばかり主張するのではなくて、認め合い、話し合いを持って問題解決することで、明るい家庭が築けると思います。

☆アイ（私）・メッセージを知っていますか？☆

自分の気持ちに焦点をあて、率直にオープンに伝えることです。

④ 「いったいあなたは、こんなに遅くまで何をしていたの？」



「私は、あなたの帰りが遅くて心配したわ。」



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク



- 私を主語にする。「あなた～」は攻撃的になりやすいので注意する。
- 「NO」は簡潔に。あいまいなことは言わない。
- 自分の気持ちは伝えてよい。→ 感情を伝えることと「感情的」は違う。
- 相手の反応を気にしない。→ 相手の感情に責任は負えない。負わなくて良い。

あとがき 台風 12 号や 15 号により被災された皆様へ謹んでお見舞い申し上げます。

さて、通勤途中にある、農協の米倉庫には、23 年産米が山積みされています。実りの秋到来ですね。

10 月は、台風や長雨のシーズンです。引き続き、防災や減災に努めましょう。

おおさき男女共同参画推進ニュース『With』では、みなさんのご意見・感想・情報をお待ちしております。

大崎市市民協働推進部まちづくり推進課
男女共同参画推進室 電話 23-5069